# シーニックバイウェイ北海道 平成 23 年度 ルート運営活動報告

・主な運営活動

Scenic Byway Hokkaido 2011

平成 24 年9 月10 日 シーニックバイウェイ北海道推進協議会

#### 【目次】

- ◆ 支笏洞爺ニセコルート
- ◆ 大雪・富良野ルート
- ◆ 東オホーツクシーニックバイウェイ
- ◆ 宗谷シーニックバイウェイ
- ◆ 釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ
- ◆ 函館・大沼・噴火湾ルート
- ◆ 萌える天北オロロンルート
- ◆ 十勝平野・山麓ルート
- ◆ トカプチ雄大空間
- ◆ 南十勝雄大空間
- ◆ 札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山渓ルート

SHIKOTSU-TOYA-NISEKO PARK ROUTE

#### 『千歳ウェルカム花ロードver.9』

【概 要】千歳ウェルカム花ロードは、「ここからはじまる北海道〜みんなでつなぐ花の道 ~」をテーマに千歳を来訪する方々をはじめ、年間約1800万人といわれる北海道の 玄関口、新千歳空港を利用する方々へ『おもてなしの心』をあらわす花植え活動であ る。2003年から小学校と連携し、空港から続く国道36号沿道に植栽を始め9年目。 年々協力の輪が広がり、現在では、募集した一般参加者のほか、小学校2校、市民ボ ランティア、花植え団体、行政(千歳市、北海道、自衛隊、札幌開建)、企業から約

480名が参加、新千歳空港周辺の合計3.6km、25000株の花を植えている。

時】平成23年5月31日(火) 

【場 所】千歳市(JR南千歳駅周辺、道道千歳インター線、道央道千歳IC料金所周辺)

【主 催】千歳ウェルカム花ロード実行委員会

【参加人数】約480名









#### 支笏洞爺ニセコルート《ウェルカム北海道エリア》

SHIKOTSU-TOYA-NISEKO PARK ROUTE

『シーニックナイト2012』

要】シーニックバイウェイ北海道 支笏洞爺ニセコルートをキャンドルの灯りでつなぐ、"シーニックナイト2012"ウェルカム北海道エリアでは、恵庭市内16カ所、 【概 千歳市支笏湖温泉で、総距離約9キロにアイスキャンドル等を製作し点灯。地域の小中学校、企業、団体が製作・点灯に参加。雪原や雪道を明るく照らすキャンドルが 北国ならではの美しい景観を作り、地域住民、観光客、ドライバーの目を楽しませた。 活動参加を通じて地域連携の輪が広がり、地域への関心、人々の絆が結ばれている。

時】平成24年2月11日(土)

【揚 所】恵庭市(道と川の駅「花ロードえにわ」、国道36号沿道3,090m、市道4,790m など16カ所)千歳市(支笏湖温泉氷濤まつり会場内)

【主 催】シーニックナイト2012実行委員会

【参加人数】約3000名













SW-2

SHIKOTSU-TOYA-NISEKO PARK ROUTE

#### シーニックナイト2012~灯りが繋ぐ雪の道~

【内 容】洞爺湖エリアでの開催は今年で6回目。毎回趣向を凝らした取り組みが行われており、 は昨年に引き続き、道の駅「そうべつ情報館」(アイ)」で「シーニックナイト2012」 が行われた。

約300個の雪のランタンにキャンドルを灯し、館内では、地元サークル団体によるフラダ ンスや、壮瞥町天文同好会による「冬の星座」の講話を開催。その後屋外で望遠鏡による 天体観測が行われた。

また、コーンスープとホットコーヒーが無料で提供された。

【日 時】平成24年2月4日(土)17:00~

所】道の駅「そうべつ情報館i(アイ)」【参加人数】約80名 【場

【主 催】シーニックナイト2011実行委員会 洞爺湖エリア NPO法人そうべつ観光協会

賛】 NPO法人有珠山周辺地域ジオパーク友の会 【協

力】そうべつくだもの村、壮瞥町商工会青年部、壮瞥町天文同好会、壮瞥町 【協

【共 催】支笏洞爺ニセコルート代表者会議









#### 支笏洞爺ニセコルート《ニセコ羊蹄エリア》

SN-1

SHIKOTSU-TOYA-NISEKO PARK ROUTE

#### シーニックナイト2012 in ニセコ駅前温泉「綺羅乃湯」

【内 容】駅前温泉「綺羅乃湯」をメイン会場として、駅前周辺及び沿道空間を期間中、約 5,000個のキャンドルで冬の沿道に彩りを加えた。関連イベントとして「もちつき大 会」、「酒・こうじ風呂」、「フリーマーケット開催」に加えて、今年から新たに冬 の夜空を彩る「打ち上げ花火」が行われ、来場者や地域住民に好評だった。

時】平成24年2月18日(土)~2月26日(日)まで(9日間)

所】二セコ駅前温泉綺羅乃湯ほか駅前周辺及び沿道空間

【参加人数】約300名

|人数」約300石 催】二セコ駅前温泉「綺羅乃湯」 力】(株)ニセコリゾート観光協会、ニセコ町商工会青年部、牧野工業(株)、 JAようていニセコ支所、ニセコ町有志ほか













SHIKOTSU-TOYA-NISEKO PARK ROUTE

#### シーニックナイト2012 in くっちゃん「雪トピアフェスティバル」

【内 容】「雪トピアフェスティバル2012」とともに開催されたシーニックナイト。小学生を対象とした「廃油を使ったキャンドルづくり」や中学生を対象とした「キャンドルオブジェ制作」のほか「シーニックナイトライブ」、東北南三陸町のキャラクター「オクトパス君」を復興ダコとして制作した「復興ダコ」、「第1回シーニックナイトコ ンテスト」も開催された。

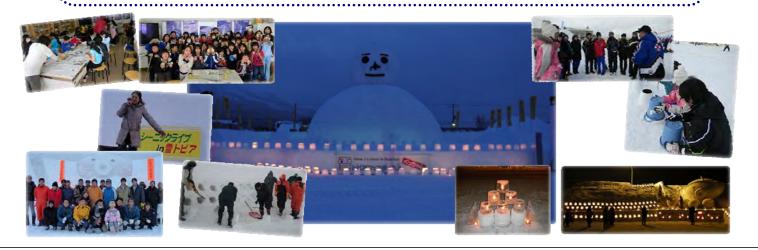
時】平成24年2月18日(土)~2月19日(日)

所】俱知安町中央公園

【参加人数】約500名

催】NPO法人WAOニセコ羊蹄再発見の会

力】南町協和会、倶知安郵便局、まちの駅ぷらっと、菊池建設鉱業㈱、 えぞふじ町内会、南陽振興会、横関建設工業㈱、商工会議所、後志振興局 五輪町内会、倶知安町公民館、ことわ町内会、倶知安町役場、ほか(敬称略)



#### 支笏洞爺ニセコルート《ニセコ羊蹄エリア》

SR-1

SHIKOTSU-TOYA-NISEKO PARK ROUTE

#### ヒャクノメグミプロジェクト「タカラモノ☆プロジェクトモニターツア~

【内 容】このツアーには、単なる「体験」や「交流」にとどまらずに これまで捨てられていたモノや見向きもされなかったモノに『光』をあて、 新たな付加価値"をつけようという思いが込められています。

【日 時】平成24年1月28日(土)~29日(日) (1泊2日)

【場 所】支笏洞爺ニセコルート内

【参加人数】25名

画】シーニックバイウェイ北海道 支笏洞爺ニセコルート代表者会議/ 一般社団法人 シーニックバイウェイ支援センター

【旅行企画・実施】株式会社シービーツアーズ

湖畔の宿 洞爺かわなみ 【協力】







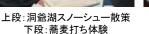
















ヒメマス燻製&スベリヒユ ピザの試食

ーニックナイト製作・点灯体験

ヒメマス燻製づくり体験

# 大雪・富良野ルート

Taisetsu/Furano Scenic Byway

活動名:沿道の清掃活動 ゴミゼロキャンペーン

【概要】平成17年度「集中活動月間」の活動としてはじまった「ゴミゼロキャンペーン」は、 沿道の清掃活動を広域で連携して実施する活動。平成23年度で7回目の開催。毎年、 4月下旬から5月30日までをキャンペーン期間として、旭川や上富良野で関係行政 とも連携し、清掃活動を実施している。毎年約200人以上が関わっている。

【日 時】西神楽:4月25日(月)、上富良野町:5月8日(日)

【場 所】西神楽、上富良野 国道237号沿道

【主 催】大雪・富良野ルート

【参加人数】約200人







T – 2

#### 大雪・富良野ルート

Taisetsu/Furano Scenic Byway

活動名:情報拠点の運営

【概 要】西神楽・美瑛・上富良野の全3箇所にシーニック情報拠点を開設。各地では、大雪・富良野ルート内のパンフレット等の配布のほか、地元の農産品のPRなどそれぞれ特徴的なサービスやビジネスを展開。西神楽の情報拠点では、地元農産物(夢民村)のレストランや直売を行っており、情報拠点のコミュニティビジネスとしても、可能性が見えてきている。

【日 時】通年

【場 所】西神楽、美瑛(北西の丘)、上富良野(見晴台公園)

【主 催】西神楽:夢民村、美瑛:循環型社会立案サポートセンター、上富良野:かみふらの十 勝岳観光協会







# 大雪・富良野ルート

Taisetsu/Furano Scenic Byway

活動名:大雪・富良野ルートパネル展の実施

【概 要】空と道がつなぐ観光PRの一環として、「シーニックバイウェイ北海道大雪・富良野ルートパネル展」を旭川空港で実施。本パネル展は、旭川市及び旭川空港ビル(株)の協力を得て、旭川開発建設部が中心となり実施。「がんばろう!日本がんばろう!北海道」をキャッチフレーズに、東日本大震災の影響等も含め道内観光客が減少する中、空港の利用客に上川管内の観光をPRすることで、北海道内だけでなく日本全体の観光の回復に資することを目的に実施。

【日 時】夏期:8月20日~8月28日 冬期:1月21日~2月12日

【場 所】旭川空港

【主 催】旭川開発建設部・大雪・富良野ルート





T – 4

#### 大雪・富良野ルート

Taisetsu/Furano Scenic Byway

活動名:ウィンターサーカスの開催

【概要】第7回目となる雪のアートプロジェクト「ウィンターサーカス」を開催。今回は、東神楽町とも連携し、ルート内6会場・高速道路会場1会場で開催。各会場では温かい飲食の提供を行い、旭川や札幌発着のバスツアーなどを実施した。

【日 時】2月11日~12日17:00~20:00

【場 所】旭川市西神楽、東神楽町、美瑛町 上富良野町(2会場)、占冠村、道央自動車道砂川ISA

【主 催】シーニックバイウェイ北海道 大雪・富良野ルート ウィンターサーカス実行委員会

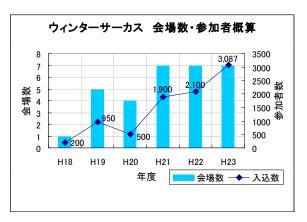
【参加人数】約3000人











## 大雪・富良野ルート

Taisetsu/Furano Scenic Byway

活動名:ウィンターサーカスと連携した雪の授業を開催

【概要】西神楽ではじまり今年で7年目を迎える冬を楽しむアートプロジェクト"ウィンターサーカス2012"(ランドアート制作)とあわせ、北海道の地域資源である雪をテーマとした"学び"と"アート"を実践するワークショップを開催。ワークショップで制作したアート作品を"雪のアート展"と題し展示する。

【日 時】西神楽:1月31日 東神楽:2月4日 上富良野:2月11日 【場 所】西神楽聖和小学校、東神楽(募集型)、上富良野(募集型)

【主 催】ウィンターサーカス実行委員会 【参加人数】西神楽:20人 上富良野:24人









T - 6

#### 大雪・富良野ルート

Taisetsu/Furano Scenic Byway

活動名: 冬の森で遊ぼう!誰でもソト遊び体験の実施

- 【概要】心身の障害の有無にかかわらず、森の中で雪遊びを体験することを目的に、ソト遊びを通して、新しい子供達(大人達)と交流するツアーを開催。障がいのある子供と親・家族が一緒に雪あそびを楽しむ半日ツアーとした。
- 【日 時】1月28日
- 【場 所】キトウシ森林公園
- 【主 催】大雪・富良野ルートサポートセンター・大雪山自然学校(NPO法人ねおす)・旅とび あ北海道

【参加人数】障がいのある子供4名、親1名





#### 東オホーツクシーニックバイウェイ

例) TOKACHI Scenic Byway

活動名:ウトロ沿道に花を植えよう

【概要】良好な沿道景観形成のためとして、国道334号沿いの植樹升に、ペチュニアやサルビアなどの花苗4,500株の植栽を行った。今年度の実施で6回目を迎え、観光関係者や沿道住民の積極的な参画など、地域に密着した活動構成と運用体制についても構築され、回を重ねることに、地域の取り組みとして定着を増してきたように感じる。

【日 時】平成23年6月12日(日)

【場 所】道の駅「うとろ・シリエトク」周辺の国道334沿線上の植樹升(延長約1km)

【主 催】しれとこウトロ・フォーラム21

【参加人数】約80名





H - 2

## 東オホーツクシーニックバイウェイ

例) TOKACHI Scenic Byway

活動名:「シーニックマルシェ」in網走、清里

【概要】シーニックデッキの周知徹底のため、通常設置している数カ所から人の多く集まる箇所(道の駅2箇所)にデッキを集約し、『シーニック・マルシェ』を開催した。地元でとれた野菜や果物、地域特産品などの販売とともに、東オホーツクシーニックバイウェイの取り組みを紹介するパネル展示を行った。

【日時・場所】 平成23年9月11日(日)10:00~14:00「道の駅流氷街道網走」 平成23年9月17日(土)10:00~14:00「道の駅パパスランドさっつる」

【主 催】東オホーツクシーニックバイウェイ連携会議

【参加団体】網走市観光協会、小清水町観光協会、東藻琴観光協会、清里町商工会、きよさと観光協会、上斜里フラワーロード推進協議会、清里町花と緑と交流のまちづくり委員会、 知床斜里町観光協会

【参加人数】in網走:約800名、in清里:約500名



↑マルシェin清里



↑ in網走 (右上はパネル展示の様子)

## 東オホーツクシーニックバイウェイ

例) TOKACHI Scenic Byway

活動名:シーニックデッキの創出

【概要】東オホーツクの景観の良い場所にデッキを設置し、ドライブ観光等の旅行者に地域の 美しい景観を楽しんでいただくと共に、地域の方々との交流・円滑な道路交通に寄与 することを目的に、毎年実施している取り組み。地域の団体が設営から撤去をまでを 行うとともに、補修・ペンキ塗りなどの作業、管理を行っている。今年度は、これま での実施エリア(網走市、大空町、清里町、斜里町)以外に、小清水町等を含め、全 10箇所に設置した。

【期 間】平成23年4月~10月頃まで(※箇所により設置期間に違い有)

【場 所】あばしりフロックス公園(網走市)、メルヘンの丘・芝桜公園(大空町)、カフェパス・季風クラブ(斜里)、コスモスロード・コミット・斜里岳山小屋清岳荘(清里町)、浜っこ広場・濤沸湖駐車帯(小清水町)

【主 催】東オホーツクシーニックバイウェイ連携会議





↑地元農家産直の野菜などを販売。デッキを試食コーナーとして活用。

#### 礼文島リボンプロジェクト

要】 2010年11月の全道フォーラムで展示していた「とかちイエローリボンプロジェクト」をモチーフに、シーニックバイウエイに積極的に参画する行政としての果た 【概 すべき役割の一つとして、地域の「くらしや産業」とマッチングが良く又、持続可 能な取り組みとしての「礼文島リボンプロジェクト」を企画し実行した。 バッジ購入という単純なアクションを通じて、誰もが参加できる活動を目指した。

時】平成23年度内 

【場 所】礼文島内

催】礼文島観光協会 【主



# 宗谷シーニックバイウェイ

SY-2

SOYA Scenic Byway

稚内フットパス(地域資源活用)

【概 要】稚内市内の地域資源を活かしたフットパスコースの整備及びPR活動。

> 稚内市を始めとする行政や観光関係機関、地元事業者等との連携により、観光客の誘客や 小規模事業者の持続的発展と地域経済の活性化を図ることを目的に、稚内市内のフットパ ス整備やプロモーション活動を行った。

時】平成23年4月~平成24年2月 

所】稚内市内 【場

【主 催】稚内商工会議所・宗谷シーニックバイウェイ

【参加人数】委員会30人(稚内市・観光協会・バス事業者・旅館業組合、地元事業者等)/地域住民ほか多数



稚内公園















#### クリーンキャンペーン りしり

要】利尻町一円の沿道と自然公園等の清掃(ゴミ拾い)を行った。町内の美化に貢献し、 数年続いている活動であるが、今後も継続して取り組む予定である。

時】平成23年4月25日(月) 

【場 所】利尻町内

催】利尻町建設協会・運輸協会利尻トラック部会 【主

【協力協賛】利尻町観光協会

【参加人数】約100名(主催者側約80名、一般参加約20名)





# 宗谷シーニックバイウェイ

**SY-4** 

SOYA Scenic Byway

彩りプロジェクト2011

【概 要】 抜海海岸を清掃し、 拾い集めた流木でプランターを作製している。 平成16年から流 木プランターづくりを始め、翌17年より海岸清掃も同時に実施。昨年からは稚内市 役所主催の海岸清掃に参加し、流木を集めた。

時】平成23年5月29日(日)海岸清掃と流木集め、 

7月3日(日)流木プランター制作

【場 所】(海岸清掃と流木集め)抜海海岸 (流木プランター制作) 風のがっこう稚内

催】稚内みなとまちづくり懇談会・風のがっこう稚内 【主

【協力協賛】稚内開発建設部、稚内市、稚内測量設計協会、稚内北星学園大学、一般市民。

【参加人数】海岸清掃…主催者側約10名、他約200名/流木プランター製作…主催者側約10名



観光案内所情報交換

【概要】観光・情報分科会の連携事業として、6月~9月の4ヶ月間、毎月初日のマンスリー情報(計4回、日本語版・英語版)、週2~3回の定期的なデイリー情報(計52回)を計95名・団体に配信した。イベント・花・グルメ情報、トピックス(マンスリーのみ)の他、天気予報(デイリーのみ)観光情報を集約し発信した。

【日 時】平成23年6月1日(水)~9月30日(金)

【場 所】ルート内各観光協会から情報をメールまたはFAX→集約→関係者・団体へ

【主 催】宗谷シーニックバイウェイ観光・情報分科会、稚内・利尻富士町・利尻町・礼文町・豊富町・猿払村 各観光協会







# 宗谷シーニックバイウェイ

**SY-6** 

SOYA Scenic Byway

最北フラワーマラソン大会

【概要】礼文観光協会も協賛して記念品(町外参加者のみ)を提供している。翌日の利尻島 一周マラソン(利尻島悠遊賢人G ※ ゆうゆうらんにんぐ)とも連携して実施している。

【日 時】平成23年6月4日(土)

【場 所】礼文島内

【主 催】最北フラワーマラソン大会実行委員会

【協力協賛】礼文島観光協会・宗谷シーニックバイウェイ

【参加人数】204名(主催者側 約170名(町民)、一般参加 約34名(町外参加))



稚内空港線植樹帯維持活動

要】稚内空港線(稚内空港前)の植樹帯を除草し、花植えを行った。観光客のお迎えと して一役を担った。今年から植樹帯の区画を決め、協賛10団体にも年間を通して維 持管理をお願いした経緯もあり、参加団体、参加人数ともに増加した。

時】平成23年6月11日(土) 

所】稚内空港線(稚内空港前) 【場

催】フラワーマスター稚内 【主

【協力協賛】宗谷総合振興局建設管理部、宗谷建設青年会、稚内開発建設部、稚内市役所、中田 組、北武建設、高木組、稚内空港事務所、稚内観光協会、みなとを考える女性ネッ トワーク、一般市民ほか

【参加人数】約80名(主催者側約20名、一般参加約60名)



# 宗谷シーニックバイウェイ

SOYA Scenic Byway

2011 WAKKANAI みなとコンサ

- 【概 要】稚内の観光名所であり、北海道遺産にも指定された歴史的建造物「北防波堤ドー ム」を活用し、市民と共にみなとの重要性を考えつつ、最北の稚内の夏を楽しみ、 かつこれらの稚内に夢と活気を与えるべく、住民主体の音楽会を開催した。
- 時】平成23年8月28日(日)11:00~16:00
- 【場 所】北防波堤ドーム
- 【主 催】稚内のみなとを考える女性ネットワーク
- 【共 催】稚内開発建設部、稚内市、FMわっぴー
- 【後 援】宗谷地区港湾工事安全連絡協議会
- 【協 賛】NPO法人北海道みなとの文化振興機構、社団法人寒地港湾技術センター、他

【参加人数】約3,500名(主催者側約50名、一般参加約3,450名) (※他のイベント等からの流れもあり)





**SY-8** 

EV車事業

【概 要】最北の国立公園を有する宗谷シーニックバイウェイ。稚内市は環境都市宣言をして おり、メガソーラー、風力発電、バイオエネルギーセンターなど自然再生エネルギ ーへの取組みが盛んです。大自然のなかのドライブ観光にEV車や自然再生エネル ギーの活用で「環境と観光」のゼロ・エミッションの可能性を探る。

時】平成23年9月~11月 

所】稚内市・利尻島・礼文島 【揚

催】未来のくらしと宗谷路(ネットワーク)を考える会 【主

【参加人数】研究会20人、講演会35人、ワークショップ15人、その他70人(いずれも一般参 加)









# 宗谷シーニックバイウェイ

SY-10

SOYA Scenic Byway

#### てっぺん鍋マルシェ 日本海VSオホーツク海グルメバトル

【概 要】地理的に日本海とオホーツク海に挟まれた稚内で、それぞれの海で水揚げされる 食材を使った大鍋を食べ比べしてもらうイベント。

時】前夜祭:平成23年9月23日 / 鍋バトル:同年9月24日・25日

所】稚内港北防波堤ドーム特設会場 【場

【主 催】北防波堤グルメまつり実行委員会

【主管・共催】稚内観光協会・同青年部・稚内ホテル旅館業組合女性部・稚内商工会議所女性会

【参加人数】15,050名(2日間と前夜祭の合計来場者数)



#### 宗谷らしい道路景観の検討

【概要】宗谷らしい道路景観形成について、景観に配慮した道路附属施設の整備改善計画、また「最北の観光のまち」を意識し、管内を走行するドライバーの方々に快適で "再び訪れたい"気分にさせるドライブ環境整備に向けた道路標識に関する改善計画を整理し、これに基づき『宗谷らしい道路景観のあり方』について意見交換した。

【日 時】平成24年1月18日(水) 13:30~15:30

【場 所】稚内合同庁舎 3階会議室

【主 催】宗谷シーニックバイウェイ景観・環境分科会、稚内開発建設部

【参加人数】13名(一般参加)





# 宗谷シーニックバイウェイ

SY- 12

SOYA Scenic Byway

ポニーを走らす会

【概 要】冬の稚内の観光メニューとして、普段は郊外の牧場にいるポニーによる馬そり体験 (主にちびっ子相手)を楽しんで貰う。

【日 時】平成24年2月5日(日)11:00~14:00

【場 所】稚内副港市場駐車場

【主 催】稚内のみなとを考える女性ネットワーク

【協力協賛】稚内開発建設部、稚内市、稚内副港サービス、他

【参加人数】約300名(主催者側約30名、一般参加約270名)





彩北わっキャナイト2012

【概 要】稚内港北防波堤ドームを約1,000個のスノーキャンドルで彩る。

今年で9年目となる当イベントは、稚内商工会議所主催の『南極ハイランド』、 『雪合戦』との同一会場での連携開催となり、来場者数も800名を超えた。連携6 年目を向え、各団体、町内会等の参加団体も増加傾向にあり、生涯学習教育を同時 開催するなど、各々で特色を持ち始めた。

時】平成24年2月11日(土) 13:00~21:00 

【場 所】稚内港北防波堤ドーム

【主 催】稚内みなとまちづくり懇談会

【協力協賛】稚内市、宗谷総合振興局、稚内開発建設部、稚内異業種交流会、稚内観光協会、稚 内北星学園大学、稚内商工高校、市内町内会、大黒地区発展協議会、まちづくり稚 内、 中央商店街、稚内青年会議所、北武建設、藤建設、中田組、東中おやじの会な

【参加人数】準備約70名(主催者側約15名、他協力約55名)、来場者約800名(一般参加)



#### 宗谷シーニックバイウェイ

SOYA Scenic Byway

宗谷観光ワークショップ

要】宗谷SBWエリアの6観光協会会員が一同に集い、観光庁の政策や話題のLCCにつ 【概 いて学び、さらに落ち込んでいる夏観光の復活についてワークショップを通じて意 見交換を行い、25年度に向けた取組みのスタートとした。

時】平成24年3月5日(月) ■講演会15:00 ■WS16:00

【場 所】稚内全日空ホテル

催】宗谷シーニックバイウェイ・北宗谷広域観光推進協議会

【構成団体】後援/稚内開発建設部 協力/稚内信用金庫・ハートランドフェリー・宗谷バス

【参加人数】講演会 85人 ワークショップ 45人(いずれも一般参加)









SY-14

## 釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ

Clear Stream Scenic Byway

活動名:情報拠点シーニックカフェの連携(シーニックカフェプロジェクト)

【概要】シーニックカフェプロジェクトでは、ルート内5箇所の飲食店(カフェ)が連携し、 情報拠点として、ドライブ情報や地域の食情報を発信した。年2回のカフェミーティ ングを実施し、3エリア5箇所のカフェのメンバーが活発な意見交換を行った。

【日 時】シーニックカフェミーティング(第12回平成23年4月15日、第13回平成23年12月7日)

【場 所】第12回阿寒湖まりむ館 ユーカラ、第13回弟子屈縄のれん

【主 催】シーニックカフェプロジェクト

【参加人数】シーニックカフェプロジェクト参加 30名・シーニックカフェ来場者 10000人(カフェ利用者累計)



マップ類の作成(例:ビギナーズドライブマップ)



コミュニケーションツール作成

# 釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ

Clear Stream Scenic Byway

活動名:「釧路湿原-阿寒-摩周バリフリツーリズム」推進体制づくり

【概要】インターネットの公募から、東京都より2名の調査員(高齢者+同伴者)を招き、介助 ヘルパーが同行する形でのモデルツアーを実施した。ツアーを通じて、高齢者や障がい 者の旅行におけるサポートのあり方、地域主体となった"おもてなしする体制"のあり 方を把握するための検証調査を行った。

【日 時】平成23年11月15日~17日(2泊3日)

【場 所】釧路市丹頂鶴自然公園、摩周湖展望台、硫黄山、屈斜路湖・砂湯、阿寒湖遊覧船など

【主 催】釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ

【参加人数】2名(高齢者+同伴者)













モニターツアーの様子

モデルツアーのパンフレットの作成

# 釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ

Clear Stream Scenic Byway

活動名: そららの森 植樹会(景観まちづくり部会)

【概 要】景観まちづくり部会では、弟子屈飛行場跡地での森づくり活動をH22年度より開始し、飛行場跡地の自然再生の森づくりも目指している。今年度は森の名称を公募し、 名古屋市在住の方が「飛行場跡地の森から夢は世界の空へ広がります。とっても楽しい森なるように」との思いを込めて名づけた「そららの森」に決定した。

【日 時】平成23年10月15日 9時~12時

【場 所】弟子屈町飛行場跡地(一般国道241号沿)

【主 催】景観まちづくり部会 Clear Stream Scenic Forestプロジェクト・弟子屈エリア

【参加人数】30名











参加メンバー

植樹の様子

くるみ拾い

#### 函館・大沼・噴火湾ルート

カーボンオフセット型 シーニックバスツアー

【概 要】 シーニックdeナイト2012に合わせ、カーボンオフセット型ツアーを実施しました。今年度は1泊2日のバスツアーを企画しました。函館を出発して大沼でスノーシュー体験、その後八雲町の噴火湾パノラマパークで行われたシーニックdeナイト2012を鑑賞し、鹿部町の鹿部ロイヤルホテルに宿泊しました。次の日、鹿部町のしかべ間歇泉公園を見学し、函館市縄文文化交流センターの館内見学・体験を行うという行程のバスツアーでした。

【日 時】 平成24年2月11日(祝)~12日(日)

【場 所】 函館市、七飯町、鹿部町、八雲町

【企 画】 シーニックdeナイト2012実行委員会

【実 施】 (有)正和観光

【料 金】 大人9,500円、小学生7,600円、小学生未満6,400円(幼児無料)

【参加人数】 17名



▲スノーシュー体験in大沼



▲シーニックdeナイトin噴火湾パノラマパーク周辺



▲アンギン編み体験in函館市縄文文化交流センター

**HA-2** 

#### 函館・大沼・噴火湾ルート

シーニックdeナイト2012

【概 要】 シーニックdeナイトは、函館市や大沼などの国道や道道沿線を中心に、手作りの ワックスキャンドルを設置点灯するイベントで、平成18年度から継続して実施し ているルート連携活動です。ワックスキャンドルによるほのかな灯りは、ドライバー や地域住民、観光客の心を温かくし、安らぎを与えてくれます。

【日 時】 平成24年2月1日(水)~18日(土)

【場 所】 函館市地域交流まちづくりセンター、南茅部公民館、大沼国定公園、噴火湾パノラマパーク、函館駅正面通路、福島町横綱記念館

【主 催】 シーニックdeナイト2012実行委員会

【参加人数】 2,000名以上



▲福島町横綱記念館



▲函館駅正面通路

▲南茅部公民館

#### 函館・大沼・噴火湾ルート

縄文染め体験

【概 要】 NPO法人函館市埋蔵文化財事業団では、日頃縄文に関する発掘や遺物整理などの 活動を行っています。今回は、今年新たに取り組む体験講座「縄文染め」を行いま した。縄文染めとは、野山の植物からもらう自然の色でハンカチを染めるもので、 今回は、ヤマザクラの葉で染めてみました。

【日 時】 平成23年7月30日(土) 10:30~15:00

【場 所】 南茅部公民館

【主 催】 NPO法人函館市埋蔵文化財事業団

【参加人数】 20名







▲煮上がったタオル



▲縄文染めの完成

Moeru Tempoku - Ororon Route

#### エゾカンゾウ植栽プロジェクト

【内 容】 留萌地方の日本海に面した道路沿いに咲く自生種であるエゾカンゾウを増やして、特色ある道路景観づくりを目的とする本事業は、小平町から端を発し、近隣町村でも苗や種を採取するための栽培や植栽に広がりを見せている。

平成23年度は、各戸での苗づくり・植栽の他、小平町の国道232号沿いにあるエゾカンゾウ花壇の整備を行った。

【日 時】平成23年6月8日(5月~10月)

【場 所】小平町

【主 催】小平行来(小平町)

【協 力】萌える天北オロロンルート運営代表者会議、小平町、留萌開発建設部

【参加人数】30人



エゾカンゾウ花壇 整備の様子



開花したエゾカンゾウ(国道232号小平町)

#### 萌える天北オロロンルート

MO-2

Moeru Tempoku - Ororon Route

#### 景観診断プロジェクト

【内 容】 平成20年度に実施したワークショップや現地視察、景観づくり方針(案)を受けて、景観阻害要因の改善に向け、平成21年度に留萌北部(天塩町、遠別町、初山別村)、平成22年度には留萌中部(羽幌町、苫前町、小平町)、そして平成23年度には留萌南部(留萌市、増毛町)を対象に、国道の道路付属物に関わる道路景観の改善を検討し、沿道景観における道路付属施設等の具体的な整備計画の策定を行いました。

検討にあたっては、萌天ルート幹事や市町村担当者、地域のボランティア団体等からの意見を収集し、管内の地域特性を踏まえた計画として取りまとめました。

【日 時】平成23年10月~平成24年3月

【場 所】留萌市、増毛町の2市町を対象

【主 催】留萌開発建設部

【協 力】萌える天北オロロンルート運営代表者会議

【参加人数】21人



意見交換会 (留萌開建会議室)





地域と調和した道路付属物の検討例(看板の撤去)

#### 萌える天北オロロンルート

Moeru Tempoku - Ororon Route

#### 地域情報受発信プロジェクト

・【内 容】①豊かな食や資源に恵まれながら、地元住民ですらその魅力に気づいていないため、地域情報 員が地域内外に情報を発信し続ける仕組みを構築し、ウェブサイト、フリーペーパー、コミュニティラジ オ、市町村広報誌をアウトプットとする活動を5年間継続している。

②地域情報の「どこ?」をビジュアルで伝える「オロロン手書きマップ」を発行し好評を得ている。過去のストックを基礎としながら、情報収集作業により築いた地域とのゆるやかな関係性により、他に類を見ない全市町村が統一のイラストマップ(留萌観光連盟製作)を実現しました。

③ルート内の過去の活動を紹介するウェブページへのアクセスをきっかけに、BS朝日「新しい道をゆこう。 (2011年11月9日放送)」の取材協力の依頼があり、ルート紹介と合わせて、シーニックバイウェイ北海道のPRに大きな効果をあげている。

【日 時】通年 【場 所】留萌管内全域

【主 催】萌える天北オロロンルート運営代表者会議(地域情報受発信システム実行委員会) るもい観光連盟

【協 力】北海道留萌振興局、留萌管内8市町村観光協会、留萌開発建設部

【参加人数】150人





フリーペーパー 「るもいfan」 (毎月)







BS朝日「トヨタプレゼンツ新しい道をゆこう。」



オロロン手書きマップ

# 十勝平野・山麓ルート

TOKACHI Scenic Byway / Tokachiheiya Sanroku Route

#### 活動名:ルートマップの作成:パークゴルフ場マップ

【概 要】ルート内には多数のパークゴルフ場が存在し、他地域に比べて利用料金が安いこと、魅力的な「食事処・温泉」もルート内にありルート外からの集客も見込めることから「パークゴルフ場利用者」をターゲットとしたマップを作成し、情報発信の強化に努めた。平成24年の集客を目指し配布を進めていく。

【日 時】(観光振興分科会)平成23年6月1日・平成23年8月8日 (配布予定箇所) 十勝管内の道の駅・パークゴルフ場、道央圏のパークゴルフ場 等

【検討機関】観光振興分科会 【参加人数】主催側:14人





十勝シーニックバイウェイ

A-2

# 十勝平野・山麓ルート

TOKACHI Scenic Byway / Tokachiheiya Sanroku Route

#### 活動名:シーニックカフェ美蔓パノラマパーク(道路敷地の利用)

【概要】清水町美蔓パノラマパークにおいて、北海道開発局の道路敷地を占用しシーニックカフェを実施した。観光協会や地域住民の協力のもと運営を行い、移動販売車での飲食物販売も行った。次年度も、より多くの地域住民を巻き込みながら、営業時間、販売品目などの検討を加え、継続的な実施に向けて取り組む予定である。

【日 時】平成23年7月17日~8月28日・計7回営業(日・祝のみ)

【場 所】清水町 美蔓パノラマパーク(国道274号沿い)

【主 催】清水町(道路占用者)、清水町観光協会

【運営人数】5人程度/日

【参加人数】主催側:15人、一般参加:465人







シーニックカフェ美蔓パノラマパークの実施状況

#### 十勝シーニックバイウェイ

# 十勝平野・山麓ルート

TOKACHI Scenic Byway / Tokachiheiya Sanroku Route

活動名:フォトコンテスト

【概要】ルート内の隠れた資源、一瞬の美しい光景等新しい魅力を発見するために、フォトコンテストを実施した。応募された写真は、ルートに関するPR・情報発信にも活用予定である。 今後は、ルート内での入賞作品の巡回展などを実施していきたい。

【日 時】(観光振興分科会・担当者会議)平成23年6月1日・平成23年7月25日・平成23年8月8日 (実 施)平成23年10月1日~12月25日

【場 所】十勝管内の道の駅、ルート内の各自治体、観光協会等

【検討機関】観光振興分科会・足寄町・士幌町・上士幌町

【参加人数】主催側:10人

一般応募:250人

【応募作品】253点



パンフレット

## トカプチ雄大空間ルート



#### 【概 要】

「とかち癒とりフェスタ(通称:癒とりスタ)」は、地域の資源(観光・環境・健康)を「癒し」というキーワードで束ね、メインとして集客型の販路開拓および普及をおこなう活動である。地元住民が地元の魅力を再認識し、来訪者に対して「ライフコンシェルジュ」として十勝の暮らしぶりをお伝えすることが「究極の癒し」ととらえ、「人が人を癒す」おもてなしスタイルを構築することを最大の目的として実施。トカプチ族は美色のフェースとは表表の日本 た。昨年からの3ヵ年計画の事業で、今年度は道央圏を中心にプロモーション活動を実施。

時】平成23年6月~11月(以下の主な事業の実施期間)

所】帯広市・道央圏を中心に各事業を実施 【揚

催】帯広商工会議所とかち癒とりフェスタ実行委員会(トカプチ雄大空間が中心となり実施)

一般参加:延べ1,000人程度 主催者:延べ100人以上 【参加人数】全体事業で

【主な事業内容】

・実行委員会の開催・運営

・ライフコンシェルジュの育成とおもてなしの実践 <参加イベント>

さっぽろオータムフェスト2011(9月)、とかちばん馬まつり(10月)、道新花火大会&秋化祭(10月)、 道東道開通記念 十勝平原SAイベント(10月)、オール十勝まんぷくフェスタ2011(11月)などに派遣

・プロモーション事業(テレビCM、新聞掲載、ラジオ出演、イベント参加など)



さっぽろオータムフェスト2011



十勝平原SAイベント



道新花火大会







A - 2

十勝シーニックバイウェイ

# トカプチ雄大空間ルート

活動名:トカプチめぐり券 ~十勝中央部の見所&おいしいものをいっぺんに楽しもう♪~

【概 要】トカプチ雄大空間内の施設をお得にめぐるチケットを販売。施設間連携の取り組みによ り、施設としては単独PRよりも効果的な広報が可能となり、トカプチ雄大空間の魅力 をより広く周知することができた。

時】 2011(平成23) 年7月1日(金)~11月30日(水) 

【場 所】トカプチ雄大空間エリア

【主 催】十勝シーニックバイウェイ トカプチ雄大空間

【参加人数】販売枚数:330枚(一般販売) 主催者:30人程度





- ●真鍋庭園
- ●紫竹ガーデン
- ●十勝ヒルズ
- ●帯広百年記念館
- ●帯広動物園
- ●笹井ホテル
- ●第一ホテル
- ●ホテル大平原
- ●観月苑

【入場/温泉県対応施設】【ドリンク/フード対応施設】

- ●北の屋台
- ●新嵐山レストラン
- ●焼肉KAGURA
- ●焼肉すず喜
- ●まきばの家
- ●柳月スイートピアガーデン
- ●エスタ東館物産コーナー
- ●道の駅ステラ★ほんべつ

販売箇所は、ホテル・参加施設・観光協会など36箇所。

# +勝シーニックバイウェイトカプチ雄大空間ルート

活動名:ライフコンシェルジュ育成事業

【概 要】十勝の魅力的な「観光」「環境」「健康」を「癒し」というテーマで観光客の皆さまに広くお伝えするために、「癒とりフェスタ」事業内で、地元住民によるボランティアガイドを育成。<u>「人」が「人」を癒す</u>をテーマに人材育成やイベントでの活動を行っている。

【実施期間】2011年6月~2011年11月

【ライフコンシェルジュ】ライフコンシェルジュ:延べ30人程度 / 主催者:延べ10人程度

【実施団体】トカプチ雄大空間

#### LIFE+CONCIERGE

十勝の魅力・生活の楽しみ方を伝える人



ライフコンシェルジュによるご当地PR (さっぽろオータムフェスト2011) 地域の魅力は「生活」と「人」にある!

地元の豊かさを自ら感じ楽しむ

地元の生活スタイルを伝える 親まれ親身になれる人間性

ひと=癒し

ライフコンシェルジュとは



TOKACHI Scenic Byway / Minamitokachi yumekaidou

活動名:学校シーニックバイウェイ

#### 【概 要】

学校シーニックバイウェイは、子供達の地域を愛する気持ち、訪れる人を思う気持ちを育むため、 子供目線による地域の魅力を地域内外へ積極的に発信することを目的として、平成22年に、幕別 町立忠類小学校5年生を対象に開始した。

今年度は、忠類小学校の6年生を対象とした授業を実施するとともに、ルート内町村の主要な 小学校6校に、地域の魅力に関するアンケートを実施し、子供たちのアンケート結果から"こど もたんけん夢マップ"を作成した。

時】平成22年12月15日(水)~ 継続実施中

所】授業:幕別町立忠類小学校、アンケート:各町村主要小学校6校 【場

催】十勝シーニックバイウェイ 南十勝夢街道

【参加人数】小学校6校 主催側:3名







南十勝夢街道こどもたんけん 夢マップ(案)

十勝シーニックバイウェイ

# 十勝夢街道

TOKACHI Scenic Byway / Minamitokachi yumekaidou

活動名:モニ

A-2

#### 【概

学校シーニックバイウェイの取り組みにより子ども達から出たおすすめ箇所をめぐる、道央圏の 親子を対象としたモニターツアー『親子で行く 南十勝のクリスマス』を実施した。

半田ファームのラクレットランチ、大樹町多目的航空公園の見学、サンタランドでのキャンドル 作り、ホテルでの地元の子供たちのロビーコンサート、星空観察、搾乳体験、パンのおうち作りなど、都会では体験できないことをたくさん盛り込んだツアーで、 参加者からは "楽しかった"との 声が多く聞かれた。

今後は、ツアー価格など課題について検討し、定期的にツアーを行えるようにしたい。

時】平成23年12月10日(土)~11日(日) 

【場 所】南十勝夢街道内各施設

【主 催】十勝シーニックバイウェイ 南十勝夢街道

【参加人数】一般参加:親子11組 26名 主催側:5名





ランチ

半田ファームでの



多目的航空宇宙公園の 見学



アルコ236での子供たち のロビーコンサート



搾乳.体験 (子牛への授乳)

ツアーチラシ

# 南十勝夢街道

TOKACHI Scenic Byway / Minamitokachi yumekaidou

活動名:フォトコンテスト

#### 【概要】

フォトコンテストの開催およびコンテスト入選作品から作成するフォトコンテストカレンダーの作成・販売は候補ルート時から継続して実施している活動である。

フォトコンテストは、地域の魅力を発信しエリアに訪問して頂く機会を作るため、H18年より実施しており、毎年多くの応募作品がある。また、コンテストを実施するだけではなく、入賞作品をメインにカレンダーを制作し販売している。今年は初めて札幌の協力店やウェブサイトでカレンダー販売を行った。応募作品の版権はルートに帰属させて戴き、ルートの広報PR等に役立てている。この活動は、本ルートの景観の素晴らしさを多くの方に知ってもらえる活動として継続実施していく。

【日 時】作品募集:平成23年7月15日~9月30日

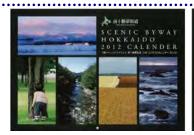
カレンダー販売:平成23年11月~平成24年1月

【場 所】撮影:南十勝夢街道エリア

販売:南十勝夢街道内商工会ほか、札幌の協力店、ウェブサイト

【主 催】十勝シーニックバイウェイ 南十勝夢街道

【参加人数】主催側10名、一般参加:フォトコン応募:188点





2012年カレンダー

H23年グランプリ作品 「朝陽」(広尾町)



#### 札幌シーニックバイウェイ 藻岩山麓・定山渓ルート

SAPPORO Scenic Byway Moiwa sanroku Jozankei Route

活動名:札幌シーニックバイウェイルート認定記念カレンダー2012

【概要】 当ルートがシーニックバイウェイ北海道のルートとして認定された記念として、 ルートの魅力を広くPRするとともに、シーニックバイウェイの活動を周知することを目的として、各地の「雪あかり」の取り組み、集客施設、景観スポットなど、 ルート内の魅力的なスポットの写真を使用したカレンダーを作成。

連合町内会などシーニック参加団体を通じてルート内の住民に配布を行ったほか、 南区役所の協力により、南区役所や区内まちづくりセンターでも配架を行った。 また、定山渓の各ホテルやリニューアルオープンした藻岩山展望台などでも配布することで、ルート内の人間も配布対象とした。

ることで、ルート外の人間も配布対象とした。 平成24年1月4日~2月上旬(配布日)

【場 所】 ルート内各地

時】

【主 催】 札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山渓ルート運営代表者会議

【発行部数】 10,500部







#### 札幌シーニックバイウェイ 藻岩山麓・定山渓ルート

SA - 2

SAPPORO Scenic Byway Moiwa sanroku Jozankei Route

活動名:札幌南オータムフェスティバル

【概要】 ルートの活動団体である滝野すずらん丘陵公園でルートの魅力をPRするイベントを実施。商店街や定山渓観光協会が中心となり、活動団体が連携しルートにちなんだクイズ大会、ルートの歴史紹介、滝野の森の丸太を使った速斬り大会、野菜や蜂蜜などルート特産物の飲食・販売コーナー(ファーマーズマーケット)、定山渓温泉の湯を持ち込んだ「足湯コーナー」を設置するなど、バラエティーに富んだルートの魅力を公園来場者にPRした。

滝野すずらん丘陵公園では、市内ほか小学校等に25万部配布される公園のチラシ、また、札幌、北広島、江別等64万戸に配布される北海道新聞折り込みチラシを制作し、イベント情報として掲載。

初日は降雨の影響で入園者数が少なかったが、天候が回復した翌日は入園者数も7,000名を超え、イベントも大勢の来園者で賑わった。

【日 時】 平成23年9月18日(日)~19日(祝)

【場 所】 国営滝野すずらん丘陵公園

【参加人数】 10.121人(2日間入園者数)

【主 催】 札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山渓ルート運営代表者会議、国営滝野 すずらん丘陵公園、札幌市南区商店街連絡協議会ほか









#### 札幌シーニックバイウェイ 藻岩山麓・定山渓ルート

SAPPORO Scenic Byway Moiwa sanroku Jozankei Route

活動名:シーニックバイウェイスタンプラリーin南区2011

【概 要】 平成23年4月から10月までの6ヶ月間、定山渓温泉、滝野すずらん丘陵公園など、17スポットをめぐるスタンプラリーを実施。各スポットのほか、札幌駅の観光案内所や札幌駅前通地下歩行空間、JTB首都圏主要30店舗のほか、公共施設、ルート内飲食店等にチラシを配架した(約34,000部)。

昨年が好評だったため、応募条件を2カ所増やし10ヶ所以上をめぐることにすると同時に、景品をルートの特色をアピールする温泉入浴券、旬の果物、南沢蜂蜜、国際スキー場紅葉ゴンドラ又はリフト券、さらに完全制覇景品を「定山渓温泉ペア宿泊券」ほかて種類、合計170名分に増やした。結果、応募人数が1,000名を超え、完全制覇に至っては応募者全体の約半数に当たる469名、昨年に比べて約2割増加した。

【日 時】 平成23年4月29日~10月31日

【場 所】 ルート内17カ所観光施設等

【応募総数】 1,012件

【主 催】 札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山渓ルート運営代表者会議













